(様式3)

事業所名 グループホームフォーレスト

目標達成計画

作成日: 令和 7 年 1 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	○運営推進会議を活かした取り組み 2ヶ月に1回各関係者が出席し、定期的に会議が実施されている。しかし内容が毎回マンネリ化してしまっている。	毎回何か興味を持てるようなテーマを決め、それぞれの立場で意見を述べる場面を設ける。	毎回様子報告のみで終わらないよう、会議ごとにテーマを決め、それに沿った話し合いができる。	12 ヶ月
2	23	○思いや意向の把握 一人ひとりのこれまでの生活歴やこれからの暮らしへの意向・希望が把握しきれていない。	入所の際に、介護計画作成担当者が様々な聞き取りをしている。その内容を全職員が共有できている。	ひもときシートを活用できる。	12 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。